



知っちょコラム

ご縁を応援！GO-EN^{ごえん}センター だより

婚活初心者の人、頑張っているけどなかなかうまくいかない人に、お見合いや初回デート、婚活イベントでうまくいくポイントを伝授する婚活セミナーを開催します。

【女性向け】初めての婚活メイク

- 日時 6/17(土) 13:00～16:00
- 会場 萩市総合福祉センター ■参加費 無料
- 講師 田中久美子(メナードフェイシャルサロン萩松陰)
- 定員 18人
- 申込締切 6/7(水)



【男性向け】婚活を成功させる身だしなみ術

- 日時 6/17(土) 13:30～16:00
- 場所 萩市総合福祉センター
- 定員 20人 ■参加費 無料
- 講師 槌屋幸子(GO-ENプロジェクトアドバイザー)
- 申込締切 6/7(水)



市民活動推進課活動推進班 ☎ 23-1172



長門市しごとセンター

合同企業ガイダンス前に「トークフォークダンス」開催！

長門市しごとセンターでは、多くの人に長門市内で働くことを前向きに検討していただきたいと思い、地域の企業の方々と『直接話す機会づくり』を行っています。

今年3月に、第10回合同企業ガイダンス in 長門を実施しました。企業29社、個人約70人に参加いただきました。そして、初めて『トークフォークダンス』というイベントも実施。企業担当者1人に対し、個人2～3人でペアになって話をし、話題ごとに相手を変え、フォークダンスのようにくると回りました。高校生からは「普段話さない大人のひととたくさん話せてよい経験になった。」「今まで自分の視野になかった企業も、これからの進路の視野に入った。」との感想があり、企業からもたくさんの嬉しいコメントをいただきました。

今回は、6月17日(土)午前10時に開催します。ご期待ください。



▲「外だったので気持ちよかった」との声が多数ありました

長門市しごとセンター(NPO法人つなぐ) ☎ 27-0360



道の駅センザキッチン

おかげさまで オープン5周年を迎えました

おかげさまで「道の駅センザキッチン」がオープンから5周年を迎えることができました。支えていただいた関係者、市民の皆さまに心から感謝申し上げます。

この5年間で440万人のお客さまにご来場いただきました。この間、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で臨時休業を余儀なくされるなど、思わぬ厳しい状況におかれたこともありましたが、昨年度からはゆっくりと回復の兆しがみえてまいりました。6年目のスタートを切った今、スタッフ一同初心に立ち返り、長門市の観光交流拠点施設として、しっかり前に進んでいきたいと思えます。

今後とも地域の皆さまのご支援とご協力を心からお願い申し上げます。



道の駅センザキッチン ☎ 27-0300



生涯「健康」で元気に暮らせるまちを目指して

受動喫煙をなくそう ～マナーからルールへ～

たばこの煙にはたくさんの化学物質や有害物質、発がん物質が含まれています。日本では、毎年約15,000人が受動喫煙で死亡していると言われていいます。受動喫煙は、肺がん・虚血性心疾患・脳卒中、乳幼児における小児喘息・中耳炎、乳幼児突然死症候群を引き起こすリスクが高くなります。この中でも、妊婦の喫煙や受動喫煙は胎児の発育に影響を及ぼし、早産や低出生体重児のリスクが高くなると報告されています。

2018年7月に健康増進法が改正、2020年4月より全面施行されました。この改正に伴い、「原則屋内禁煙・20歳未満の人は喫煙エリアへ立入禁止・屋内での喫煙は喫煙者限定・標識掲示が義務付け」となり、望まない受動喫煙をなくすために喫煙マナーはルール化されるようになりました。

毎年5月31日は、世界保健機構(WHO)が定めた世界禁煙デーであり、日本では5月31日～6月6日まで禁煙週間としています。これを機に、喫煙という生活習慣を見直して、自身の「健康」について考えてみませんか。



長門市保健センター ☎ 23-1133

オーガニックが当たり前の未来に

株式会社維里 首藤 元嘉 さん 首藤 陽子 さん

昨年長門市に移住した首藤さん。自然栽培をベースとして、地域の資源を循環させて環境を守る有機農業を日置・畑地区で行っています。

今回は、オーガニックビレッジ宣言を行い、有機農業によるまちづくりを進める長門市で、まさに有機農業に取り組む首藤さんにお話を伺いました。

首藤さんはなぜ長門市へ移住したのですか？

先祖代々続く農家の12代目として愛媛県で生まれたのですが、自分がやりたいと考えていた有機農業を移住元の地域では拡大することが難しかったんです。

今の土地で農業を続けていくか悩んでいた時、有機農業の推進計画を打ち出した長門市と有機農業をしたい自分たちの思いがマッチングし、日置畑地区に移住することになりました。

実際に日置畑地区へ移住していかがですか？

畑地区の皆さんは本当に温かく、農業を始めるにあたり、倉庫の紹介や防獣柵の測定、申請手続きの手伝いなど、たくさんのサポートをしていただきました。今後は地域の後継者となり、皆さんに恩返しをしていきたいと思っています。

現在はどのような仕事をしていますか？

今は「無農薬・無肥料・自家採種」にこだわった自然栽培米を栽培しています。移住後は遊休地

▼お米の生産は主に元嘉さんが行っている



▼陽子さんは販売業務だけでなく、SNSによる発信も行っている



だった田んぼを耕すところから始まり、昨年初めてお米を収穫することができました。

これからの目標を教えてください。

畑地区の遊休地を復旧させ、栽培面積を拡大することで集落の大切な農地を守っていきたいと思っています。経営規模を拡大できれば、若者を雇い、後継者の育成にも力を入れていきたいですね。

また、「オーガニック」について、多くの人に知ってもらえるように、伝えていきたいと思っています。

オーガニックというと、「安全安心」や「無農薬」というイメージを持つ人が多いと思いますが、それだけではなく、実は環境に配慮した自然に優しい農法のことなんです。

そのことを、私たちが生産した商品を通じて、多くの人に伝え、オーガニック商品を購入してもらうことで、環境問題の解決に貢献できているという満足感や充実感を持ってもらえればいいなと思っています。

長門市市民憲章

③ 夢 かりあう、

伸びゆくまちをつくります

長門市広報 知っちょこ

No. 275 2023年(令和5年)5月号

発行 長門市役所

〒759-4192 山口県長門市東深川1339-2

TEL 0837-22-2111(代)

編集 企画総務部企画政策課シティセールス推進班

TEL 0837-23-1117 FAX 0837-22-5358

4月から新年度となり、新たな生活を始めた人も多いのではないのでしょうか。▼広報担当も新たな体制となり、私は広報3年目を迎えました。2年前、広報に異動してきたカメラ小僧も、カメラ少年へと少しだけ成長できたのではないかと思います。▼毎月広報知っちょこの締切に追われたり、取材で土日のイベントに駆けつけたりと、大変なイメージを持たれがちですが、広報の仕事をしているからこそ、出会える人がいるのも確かです。▼今年はどうな素敵な人と出会えるのか、楽しみにしながら、カメラを持って市内を駆け回ります。市民の皆さん、3年目の私もよろしく願います！

編集後記

